明中瓦版

令和７年７月号

小中一貫校 彩和学園
富田林市立明治池中学校
校長 堤　周作

躍動する明中生！

滝の光に自分の結晶をかざす１年生

【万博校外学習】　“感動,関心,疑問を見つけ、持ち帰り、探究の糧に!”

大屋根リングが見えると大歓声！暑い中、歩く歩く、経験したことがない人混みのカオス。時間に限りがあり班で、複数国が共同展示の「コモンズ」館と予約済みのパビリオンを中心に見学。体験の様子や、外国の方々や文化と出会った生徒の感想を一部紹介します。

3年5/2“GUNDAM NEXT FUTURE“は「宇宙での暮らし」「実現していない科学技術」を、音や光の明滅、振動を伴う360°臨場感ある映像。最後ガンダムが宇宙ステーションを守りきると大拍手。生徒:「数えきれない言語と人々、食べ物や服装、その国々に特徴が違う名物があり、貴重な経験」「初めて聞く国の人と会話をして新鮮、新しい発見で視野が広がった」 **1年5/28**“ノモの国（Panasonic）“は結晶を手に光・音・風・水・映像で五感を刺激、表情や行動分析技術を用い、体験者の個性や特性が反映された一人一人の可能性やストーリーを、蝶をモチーフに描き出す。生徒:「ネットではわからない特産物やオブジェを実際に見て国の雰囲気を感じた。ナイジェリアの方と話せたのも貴重な体験だった」 **2年6/9**“三菱未来館“は生命誕生の謎に迫る壮大な映像体験。シャトルに乗り、深海で生まれた命がどのように海全体、陸へ広がっていったかを探り、宇宙へ飛び出し火星に到達。生徒:「生命は深海奥深くで誕生した事や、地球と火星は兄弟のような関係で、何億年前の歴史を楽しく知る事ができた」

ジャマイカのブースでボルトと一緒に記念撮影する2年生

【3年修学旅行（沖縄） 6/11,12,13】　“一期一会、泣かせるサブロー（36期生）“

初日飛行機を降りるとモアっと暑い！ひめゆり資料館に平和記念公園の厳かなセレモニー、碑に刻まれた名前の多さに驚き。糸数壕は真っ暗闇で狭く、想像以上に過酷な苦しみを身に染みて実感。夜は伝説のガイド崎原さんの講演ライブで全員踊り、クラススタンツは大盛り上がりで一体感。最後に合唱「涙そうそう」で崎原さんと先生が涙ぐみ。 **2日目**浜比嘉プライベートビーチ、澄み渡る空にエメラルドグリーンの海、白い砂浜。幼子に戻り、ドロドロびちゃびちゃ大はしゃぎ。交替でバナナボート、むやみに飛び込み、ビーチフラッグやバレー、ヤドカリ探し、砂浜で埋め合い、海で人間ピラミッド等…。午後は金武町へ。開村式で民家さんと出会い、貝殻ネックレス写真立て作り、サーターアンダギータコライス作り、鍾乳洞見学、浜辺散策、朝日見学、阪神キャンプ地、釣った魚を食べる、昔の苦労話、三線（島人の宝）、4パートに分かれ海の声合唱等…。 **3日目**閉村式で名残惜しい別れ。お礼の合唱「涙そうそう」で民家の方の目は真っ赤。午後は国際通り、班で昼食とお土産選び。那覇空港は学生だらけのカオス。 **全体**先生から怒られることも多々あったけど、エネルギッシュで優しいサブローたち。お世話になった方にたくさん褒められました。JTA の CA「マナーがとってもいい」、平和セレモニーでバスガイド「心こもるセレモニーで英霊も喜んでいる」、糸数壕のガイド「こんなに真剣に聞いてくれたのは初めて（涙）」、ライブの崎原さん「メリハリがある素敵な生徒、素晴らしい歌（涙）」、民家の方「心根が優しい子たちばかりで楽しかった、私が元気な内にまた会いたい（涙）」。

36期生の歌（見事な重低音と美しいハーモニー）には人の心を揺らす力があり、この勢いで卒業まで明中を頼むよ！